

28年度 大学・短大「現役進学率」は55.0%

大学の学部学生数は1.1万人増加

旺文社 教育情報センター 平成28年9月

28年3月に高校を卒業した104万9千人のうち、大学・短大には57万6千人、55.0%（現役進学率）が進学したことが、このほど発表された文部科学省の『平成28年度学校基本調査速報』でわかった。

ここでは、28年度の大学・短大進学に関わる諸データを分析・紹介する。なお、28年度は熊本地震の影響で、熊本県の高校等の関係データが未集計となっており、以下の本文中の「高校等からの関連データ」はいずれも、熊本県の数値を含まないものとなっている。

■「学校基本調査」とは？

「学校基本調査」は、学校の教育行政に必要な基本的事項を明らかにするために、統計法(国の統計に関する基本法)に基づいて実施される調査。例年、文部科学省が幼稚園・小・中・高校・中等教育学校・高等専門学校・専修学校及び各種学校・大学・短大など、すべての学校を対象に、学校数、在学・卒業者数や、入学・卒業後の状況などを調査する。

調査結果(5月1日現在。ただし、卒業後の状況は前年度間)は例年、『速報』が8月、正式な『報告書』が12月にそれぞれ公表されるが、28年度は熊本地震の影響で、熊本県の高校等からの関係データが未集計となっている。(熊本県の数値は『報告書』で反映。)

*以下の文中の「高認」は、「高等学校卒業程度認定試験合格者」のこと。

■大学・短大への受験状況

◆「現役大学・短大受験生数」は64.2万人

28年3月の高校卒業生数(中等教育学校後期課程5,086人を含む。以下、同)は、104万9千人。このうち、大学・短大への受験生数(実数:ここでは、『基本調査』の志願者数を受験生数としている。以下、同)は64万2千人だった。現役を受験生数を大学・短大別にみると、大学は58万9千人、短大は5万4千人。

大学・短大への現役志願率(28年3月の高校卒業生に占める受験生の割合)は61.3%で前年より0.5ポイントアップ。大学・短大別では、大学は56.1%、短大は5.1%だった。

◆「過年度卒業生を含む大学・短大受験生数」は71.1万人

過年度卒業生(6万9千人)を加えた大学・短大受験生数(実数:高認等を除く)は71万1千人。大学・短大別にみると、大学は65万7千人、短大は5万5千人となった。(表1参照)

■大学・短大への入学状況

◆「大学への入学者数」は微増

大学・短大への入学状況をみると、入学者数（過年度卒業生、高認等含む）は67万7千人で、27年度より2千人（0.3%）減となった。（表1参照。*「大学・短大の入学者数」は大学・短大調査で熊本県からの入学者数を含む。）大学・短大別では、大学が61万8千人で、27年度から微増（0.1%増）。短大は27年度より3千人（4.5%）減の5万8千人であった。

●大学・短大への受験状況の推移 <高校調査>

（表1）

年 度	受験生数(人)		現役志願率 (%)	大学・短大 入学者数(人)
		現役		
平成15年	854,581	713,950	55.7	717,814
16年	827,761	687,617	55.7	704,535
17年	797,842	672,960	55.9	703,191
18年	779,719	672,622	57.4	693,794
19年	771,528	674,693	58.8	698,209
20年	744,472	655,021	60.1	684,498
21年	737,614	652,252	61.2	681,894
22年	748,071	662,217	61.8	691,166
23年	739,625	652,088	61.3	681,290
24年	724,894	640,461	60.6	669,453
25年	740,476	659,566	60.4	678,836
26年	719,955	634,530	60.4	669,946
27年	723,896	649,427	60.8	678,505
28年	711,467	642,457	61.3	676,650

（注）28年の「受験生数・現役・現役志願率」には熊本県のデータは含まず。「入学者数」には熊本県を含む。

受験生数は大学(学部)と短大(本科)の合計。受験生数には高認等を含まない。入学者数には、高認等を含む。

現役志願率(%) = 当該年度の現役受験生数 ÷ 当該年度の高校卒業生数

■「現役」の大学・短大進学状況

◆「現役進学率」は55.0%で0.4ポイントアップ

高校新卒者(中等教育学校含む)の進路別調査では、大学・短大(大学学部、短大本科、大学・短大の通信教育部等)への進学者数は57万6千人。大学・短大への現役進学率は55.0%(前年度より、0.4ポイント増)となった(表2参照)。

●高校卒業生(現役)における進学状況の推移

（表2）

卒業年	高校 卒業生数	大学・短大 進学者数(人)	大学・短大 現役進学率(%)		
			計	男	女
平成16年	1,235,482	560,055	45.3	43.6	47.1
17年	1,203,251	568,710	47.3	45.9	48.7
18年	1,172,087	578,525	49.4	48.1	50.6
19年	1,148,108	587,999	51.2	50.0	52.5
20年	1,089,188	575,659	52.9	51.4	54.4
21年	1,065,412	574,333	53.9	52.3	55.6
22年	1,071,422	582,272	54.3	52.8	56.0
23年	1,064,074	573,679	53.9	51.9	55.9
24年	1,056,387	565,779	53.6	51.6	55.6
25年	1,091,614	581,144	53.2	50.9	55.6
26年	1,051,343	566,309	53.9	51.6	56.2
27年	1,068,989	583,533	54.6	52.2	57.0
28年	1,048,641	576,470	55.0	52.5	57.5

（注）28年は熊本県のデータは含まず。

高卒者数には中等教育学校分を含む。進学者数には大学・短大の通信教育部・別科等を含む。

◆都道府県別の現役進学率トップは東京・京都の66.5%

中等教育学校卒業者を含まない高校卒業者の大学・短大への現役進学率のトップは東京・京都（各66.5%）、次いで神奈川（61.5%）、兵庫（60.6%）、大阪（60.5%）、広島（59.9%）と続く。アップ率が顕著だったのは、長崎44.6%（3.3ポイント増）、徳島51.7%（2.3ポイント増）、和歌山49.5%（1.9ポイント増）、宮崎45.2%（1.6ポイント増）、岩手44.2%・福島45.7%・鳥取43.5%（各1.5ポイント増）などとなっている（表3参照）。

●大学・短大への「現役進学率」が全国平均を上回った都府県 (表3)

順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)	順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)	順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)
1	東京	66.5	-0.3	6	広島	59.9	-0.1	11	千葉	56.1	0.6
2	京都	66.5	0.1	7	奈良	58.9	-1.1	12	福井	56.1	0.8
3	神奈川	61.5	-0.2	8	愛知	58.7	-0.1	13	岐阜	55.1	-1.0
4	兵庫	60.6	-0.2	9	埼玉	56.9	-0.3	14	滋賀	55.0	-0.5
5	大阪	60.5	1.1	10	山梨	56.4	-0.6				

(注)熊本県はデータ未集計。

- ① 現役進学率(中等教育学校卒業者は含まず)の全国平均は、54.9% (大学・短大の通信教育部への進学を含む)。
- ② 進学率および増減ポイントは四捨五入している。

■「過年度卒業者等含む」大学・短大進学状況

◆「過年度卒業者等含む“大学”進学率」は52.0%

「過年度卒業者や高認等も含めた」大学・短大への進学率とは、大学進学適齢期の18歳人口119万人(ここでの18歳人口は、3年前の中学校卒業生数及び中等教育学校の前期課程修了者数を適用)に対する、大学・短大の入学者数67万7千人の割合である。この進学率は56.8%(前年度より、0.3ポイント増)で、過去最高。男女別は、男子が56.6%(同、0.2ポイント増)、女子は57.1%(同、0.5ポイント増)。

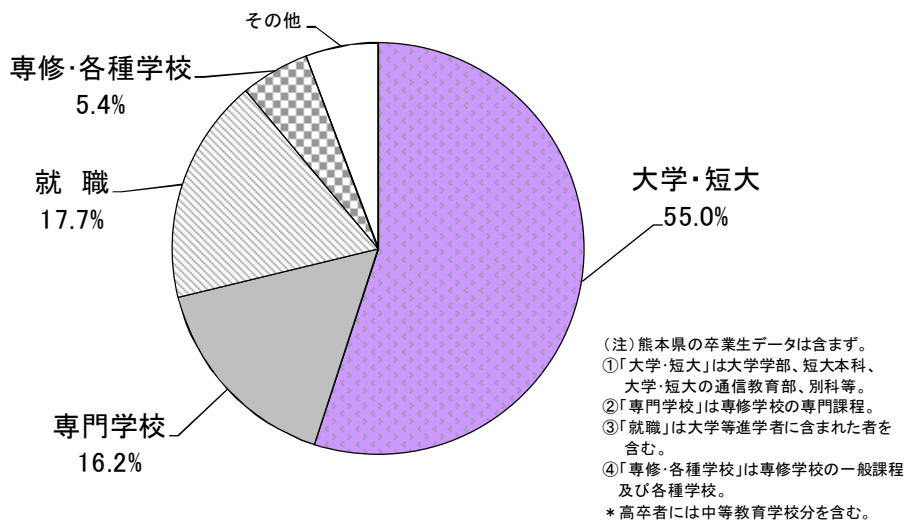
大学に限ってみると、入学者数は27年度より1千人(0.1%)の微増だったが、18歳人口の減少(0.8%減)があり、結果的に進学率は52.0%と、過去最高になった。なお、短大の進学率は0.2ポイント減の4.9%となっている。

■新規高卒者の進路状況

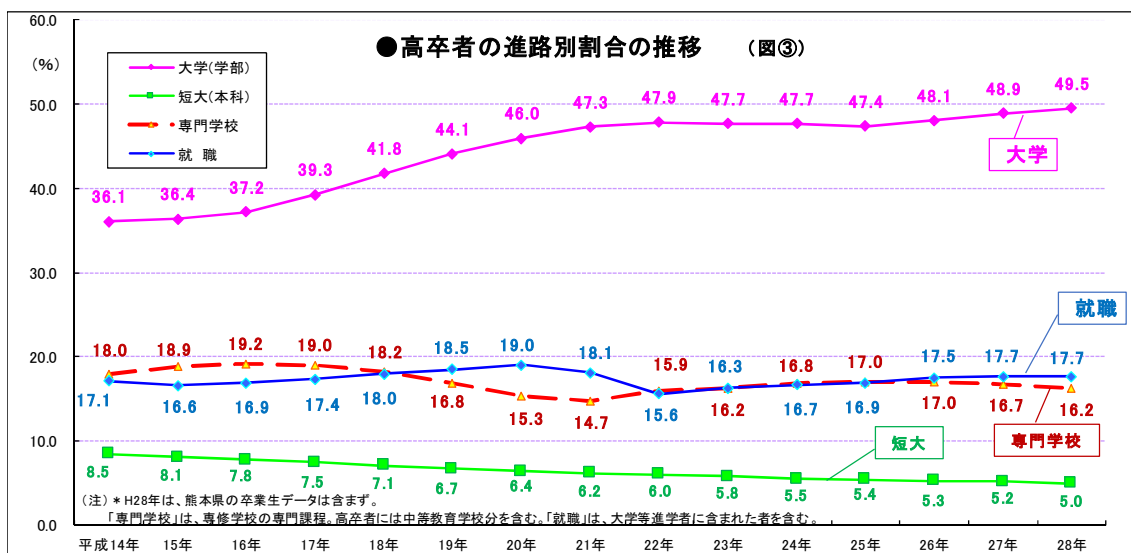
◆「卒業者に占める就職者の割合」は17.7%

今春高校を卒業した104万9千人(中等教育学校後期課程を含む)の進路先は、大学・短大55.0%、専門学校16.2%(前年0.5ポイント減)、就職17.7%(前年同率、*大学等進学者に含まれる者を含む)、専修・各種学校5.4%(同、0.2ポイント減)。なお「その他」の項目うち、進学等も就職等もしない者は5.1%(5万4千人)となっている(図②・図③参照)。

●28年3月高卒者104.9万人の進路別割合 (図②)



●高卒者の進路別割合の推移 (図③)



■大学数・短大数と学生数

◆大学は2校減、短大は5校減

大学数(5月1日現在。大学院大学を含む。通信教育のみを行う大学は除く。以下、同)は、国立86校・公立91校・私立600校の計777校で27年度より2校減少。短大数は、公立17校・私立324校の計341校(前年度より、5校減)であった。

*本調査では、学生在籍中は学生募集停止の学校もカウントする。

◆学部学生数は1.1万人増加

大学(大学院を含む)の学生数は27年度より1万3千人増の287万人。2年連続の増加となった。このうち女子は27年度より1万5千人増え、124万7千人となり、その占める割合

は43.4%(前年度より、0.3ポイント上昇)となった。(表4参照)

なお、学部の学生数は256万7千人で、27年度より1万1千人増加した。特に女子は前年度より1万4千人増加し、その占める割合も44.5%(同、0.4ポイント増)と、人数・割合とも過去最高となった。一方、大学院の学生数は27年度とほぼ同数の25万人。短大の学生数は、27年度より4千人減の12万8千人となった。

●大学・短大学生数(男女別)&女子占有率の推移 (表4)

年 度	大学学生数(人)				短大学生数(人)			
	計	男	女	女子占有率(%)	計	男	女	女子占有率(%)
平成15年	2,803,980	1,716,549	1,087,431	38.8	250,062	29,972	220,090	88.0
16年	2,809,295	1,708,456	1,100,839	39.2	233,754	29,291	204,463	87.5
17年	2,865,051	1,740,151	1,124,900	39.3	219,355	28,224	191,131	87.1
18年	2,859,212	1,731,738	1,127,474	39.4	202,254	25,092	177,162	87.6
19年	2,828,708	1,701,957	1,126,751	39.8	186,667	21,757	164,910	88.3
20年	2,836,127	1,695,372	1,140,755	40.2	172,726	19,208	153,518	88.9
21年	2,845,908	1,687,518	1,158,390	40.7	160,976	17,478	143,498	89.1
22年	2,887,414	1,701,834	1,185,580	41.1	155,273	17,482	137,791	88.7
23年	2,893,489	1,693,307	1,200,182	41.5	150,007	17,372	132,635	88.4
24年	2,876,134	1,670,000	1,206,134	41.9	141,970	16,501	125,469	88.4
25年	2,868,872	1,652,860	1,216,012	42.4	138,260	16,084	122,176	88.4
26年	2,855,529	1,635,438	1,220,091	42.7	136,534	15,812	120,722	88.4
27年	2,860,210	1,628,342	1,231,868	43.1	132,681	15,220	117,461	88.5
28年	2,873,066	1,625,727	1,247,339	43.4	128,461	14,484	113,977	88.7

(注)大学学生数には大学院等を、短大学生数には別科・専攻科等をそれぞれ含む。

■29年度「大学・短大受験生数」は72.4万人

旺文社教育情報センターでは、今回(28年度:28年8月4日発表)の『学校基本調査速報』を基に29年度の受験生数を推定した。大学・短大受験生数(高認を除く)は72万4千人(前年度0.5%増)。内訳は、大学受験生数が67万2千人(同、1.0%増)、短大受験生数が5万2千人(同、6.2%減)と予測(図①参照)。

*

*

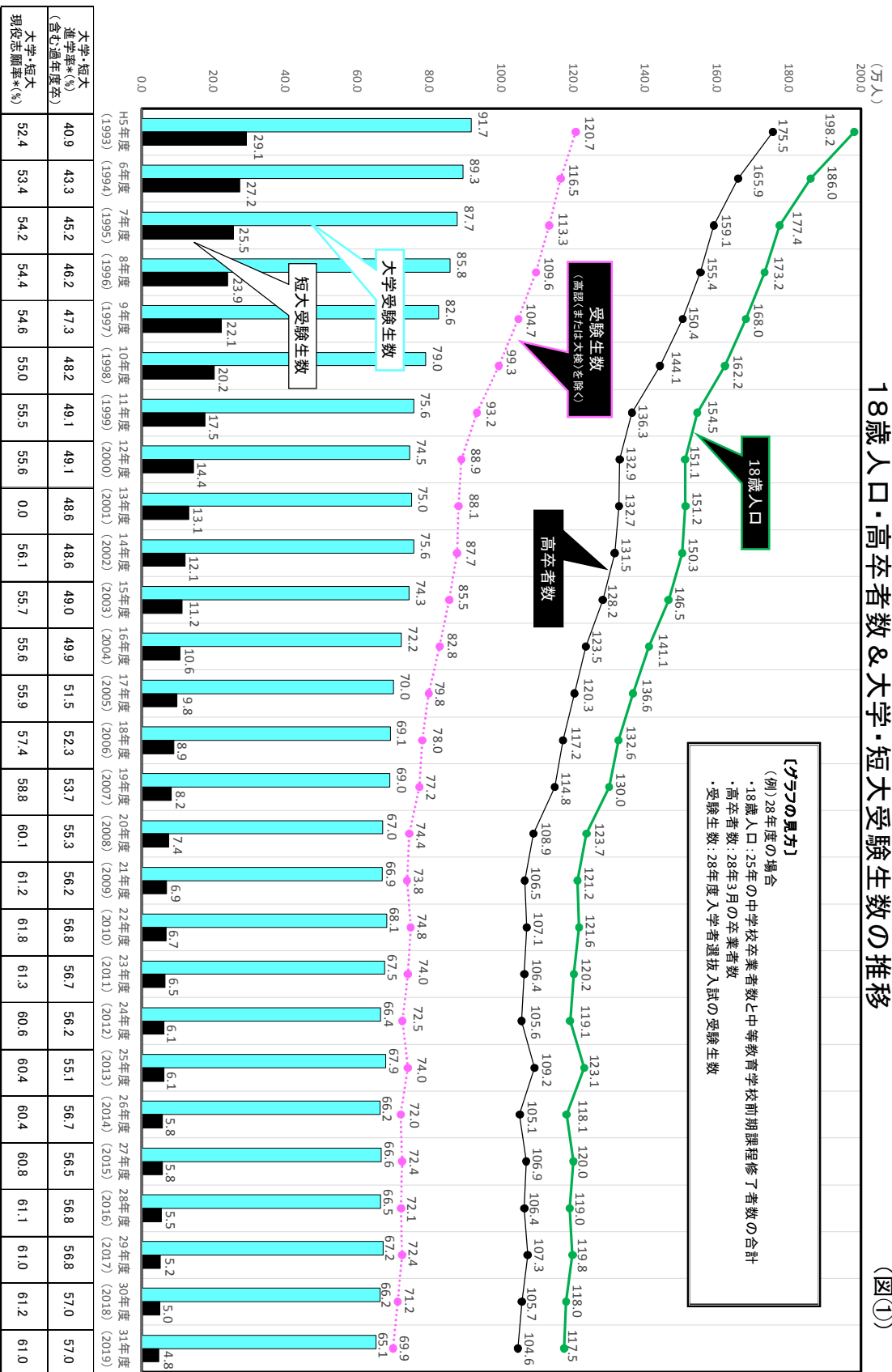
*

※次ページに図①「18歳人口・高卒者数&大学・短大受験生数の推移」掲載

*なお、図①の「28年度の受験生数・現役志願率等」は熊本県の数値を予測加算した旺文社による推定値。

18歳人口・高卒者数 & 大学・短大受験生数の推移

(図①)



【注】学校基本調査より算出(28年度は現年度の数値を予備加算した仮定推定値)。平成28年以前は集数、29年以降は推定値。18歳人口は、3年前の中学校卒業生数と中等教育学校前期課程修了者数の合計。
 受験生数は、高等学校卒業程度認定試験(17年度まで)と大学入学資格検定合格者を除く。